

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第2部門第5区分  
【発行日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【公開番号】特開2005-35529(P2005-35529A)  
【公開日】平成17年2月10日(2005.2.10)  
【年通号数】公開・登録公報2005-006  
【出願番号】特願2004-151605(P2004-151605)  
【国際特許分類】

**B 6 2 D 1/18 (2006.01)**

【F I】

B 6 2 D 1/18

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月9日(2007.4.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0047】

これにより、スペーサ17とチルトボルト16に螺合したナット18とによりチルトブラケット13はディスタンスブラケット14に向けて内側に押圧され、ステアリングコラム15が固定されたディスタンスブラケット14はチルトブラケット13に対して摩擦力により固定され、チルトロック状態となる。チルトブラケット13は固定ブラケット12に固定されているので、ステアリングコラム15、即ちステアリングシャフトは所定の傾斜角で固定される。

【手続補正2】

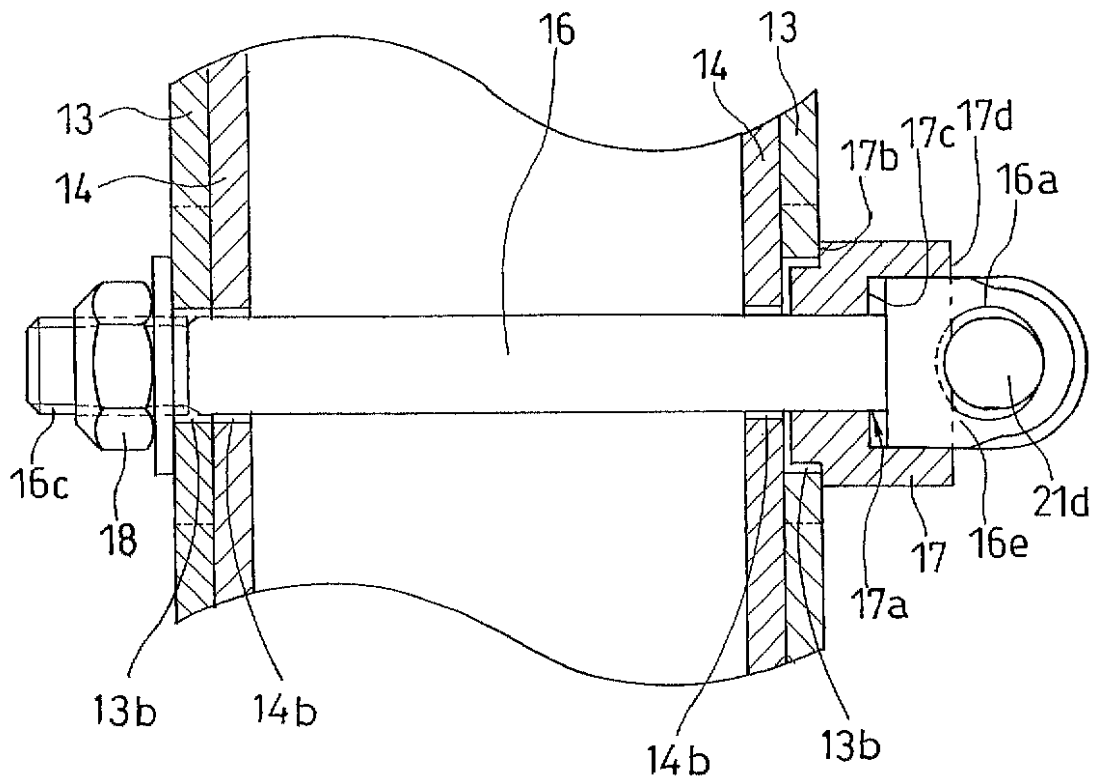
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 2 】



【 手続補正 3 】

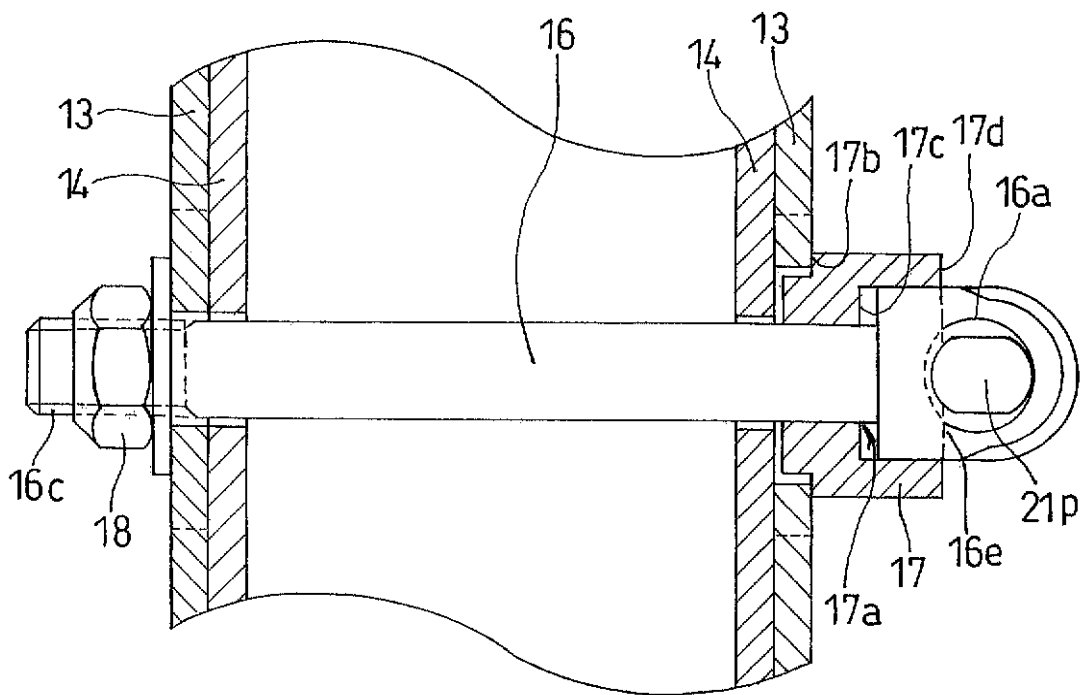
【 補正対象書類名 】 図面

【 補正対象項目名 】 図 9

【 補正方法 】 変更

【 補正の内容 】

【 図 9 】



【 手続補正 4 】

【補正対象書類名】図面  
【補正対象項目名】図10  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【図10】

